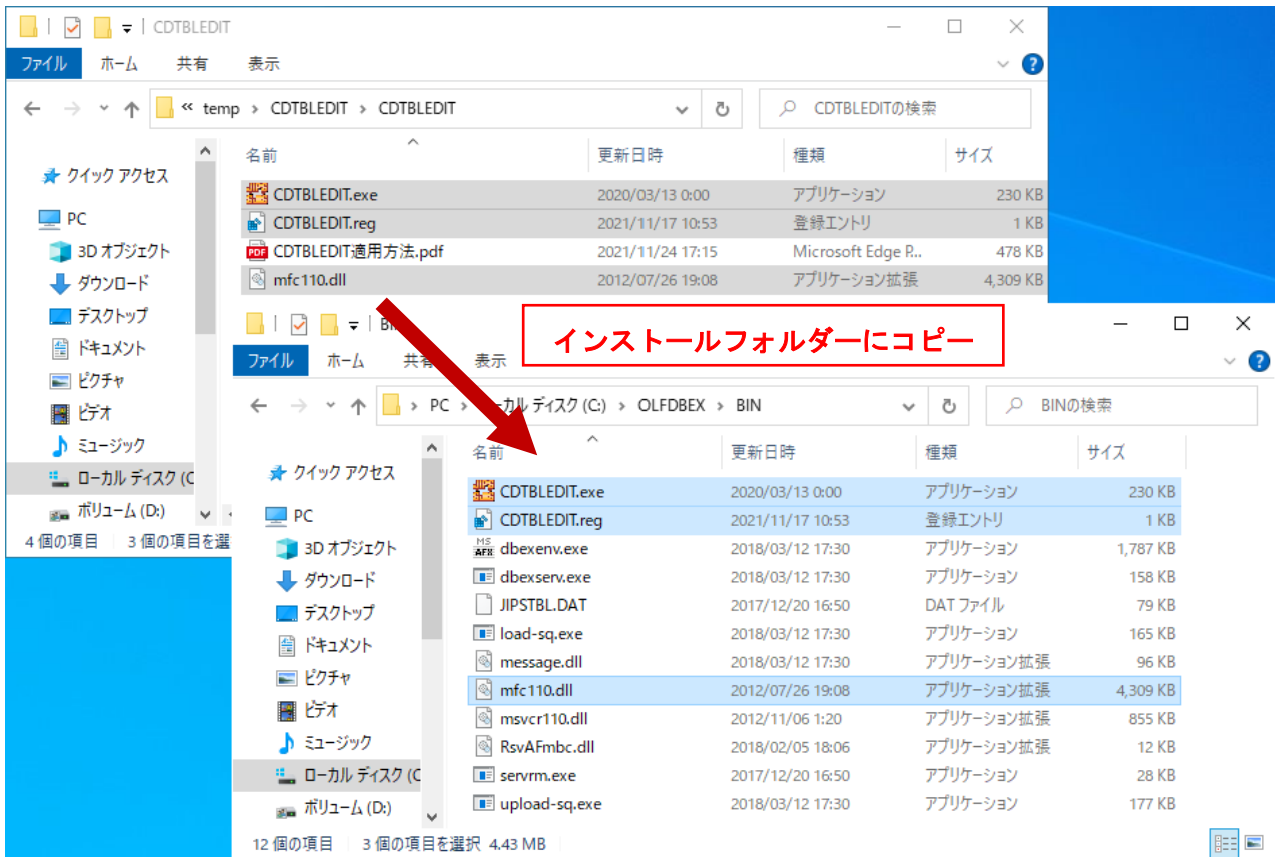


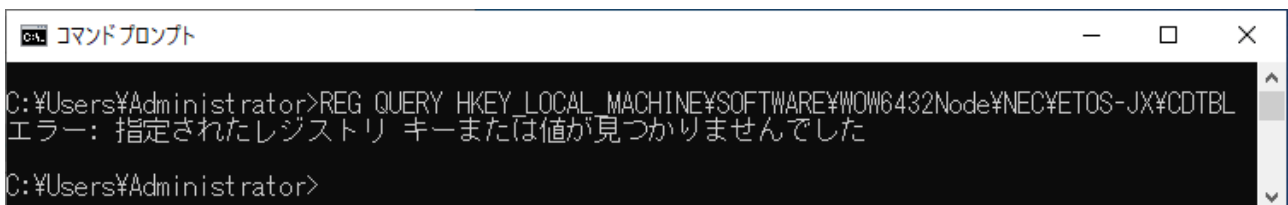
CTDBLEDIT 適用方法

1. CDTBLEDIT.exe と CDTBLEDIT.reg ファイルと mfc110.dll を
〈OLF/DB 製品のインストールフォルダー〉\bin フォルダーに配置してください。



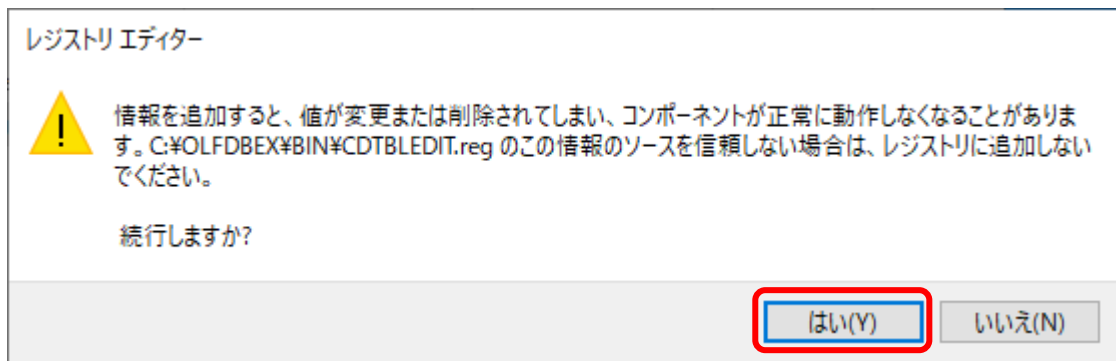
2. コマンドプロンプト(管理者として実行)から以下のコマンドを実行して、レジストリの設定を確認してください。

```
REG QUERY HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\WOW6432Node\NEC\ETOS-JX\CTDBL
```



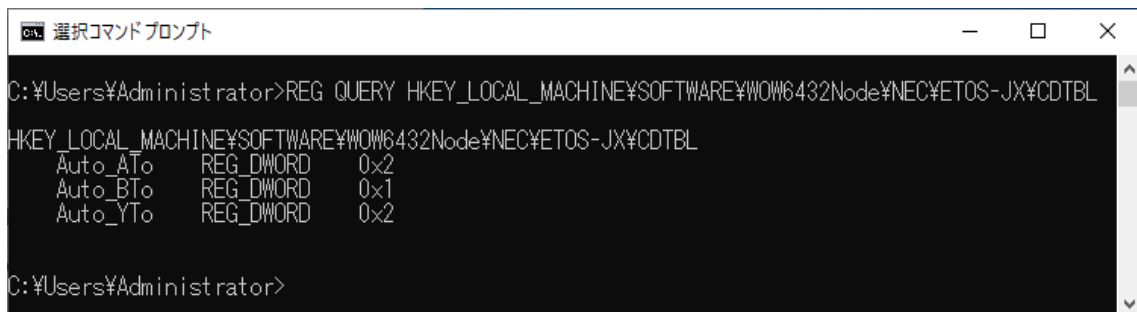
レジストリの設定がない場合(上の画面のように「エラー: 指定されたレジストリ キーまたは値が見つかりませんでした」と表示された場合)は、次の手順(2.1~2.3)を実施してください。
レジストリに設定がある場合(手順 2.3 の画面が表示される場合)は、3. の手順に進んでください。

- 2.1 管理者権限のあるユーザで、1. で配置した CDTBLEDIT.reg ファイルを実行してください。



- 2.2 CDTBLEDIT.reg ファイルを実行したサーバを再起動してください。
- 2.3 コマンドプロンプト(管理者として実行)から以下のコマンドを実行して、レジストリの設定を確認してください。

```
REG QUERY HKEY_LOCAL_MACHINE\SOFTWARE\WOW6432Node\NEC\ETOS-JX\CDTBL
```



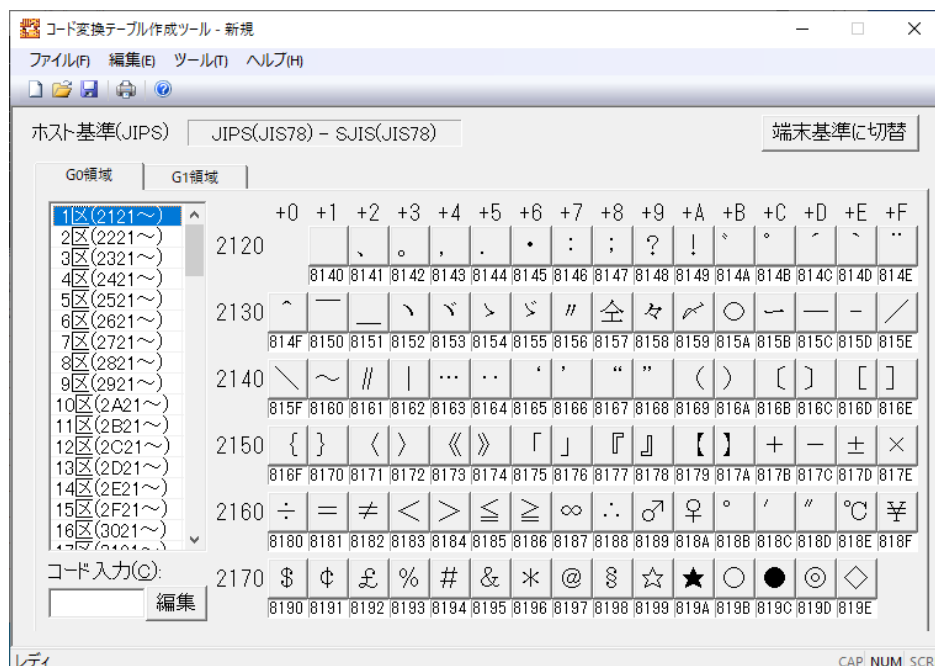
※以下のレジストリが設定されていることを確認してください。

Auto_ATo : 0x2 (REG_DWORD)

Auto_BTo : 0x1 (REG_DWORD)

Auto_YTo : 0x2 (REG_DWORD)

3. CDTBLEDIT.exe を実行して、起動することを確認してください。



【注意事項】

- CDTBLEDIT.reg ファイルは絶対に編集しないでください。
- 本資料の手順通りに適用しなかった場合の動作については保証しません。
- レジストリに設定がある状態 (ETOS-JX インストール済み環境) で、手順 (2.1~2.3) を実施した場合は、CDTBLEDIT.exe (コード変換テーブル作成ツール) の設定 (ツール⇒オプション⇒自動関連付け⇒基本設定) が初期状態に戻ります。